

教科	理科	科目(単位数)	科学と人間生活(3)	学年	1年	類型	普通科
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自然と人間生活とのかかわり, および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について, 身近な事物・現象に関する観察・実験などを通して理解させ, 科学的な見方や考え方を養うとともに, 科学に対する興味・関心を高める。 ・科学技術の発展が, 今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。 ・身近な自然の事物・現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ, 科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。 ・自然と人間生活とのかかわり, および科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての学習を踏まえて, これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察させる。 						
期間	単元(学習内容)	評価基準【知識・技能】	評価基準【思考・判断・表現】	評価基準【主体的に学習に取り組む態度】	評価方法		
【1学期】 4月 ～ 5月	第I章 物質の科学 ②衣料と食品	<ul style="list-style-type: none"> ・繊維の種類と性質, 構造と染色について理解している。 ・食物中の栄養素と, その構造や性質, はたらきを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・繊維の化学的性質の違いや構造上の特徴から, 用途の違いについて考察することができる。 ・食品に含まれる各栄養素の, 生体内におけるはたらきについて表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりにある繊維について興味をもち, その種類や性質, 衣料材料の構造と加工について理解しようとする。 ・炭水化物, タンパク質, 脂質やその他の栄養素について関心を抱き, 化学的な構造や性質, 生体内ではたらきについて理解しようとする。 	①課題・レポート ②授業態度		
【1学期】 6月 ～ 7月	第II章 生命の科学 ①ヒトの生命現象	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒトの恒常性のしくみについて理解している。 ・ヒトの免疫のしくみについて理解している。 ・ヒトの眼の構造について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タンパク質の種類は, 構成アミノ酸の数と配列順序によって決まり, それがDNAの塩基配列にもとづくものであることを考察できる。 ・免疫のしくみを踏まえて, ワクチンがはたらくしくみを考察できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・血糖濃度の調節に関心を示し, 糖尿病の原因や治療について, 知識を習得しようとする。 ・日常的にも使われる「ワクチン」や「アレルギー」といった語に関心をもち, 科学的に理解しようとする。 	①定期考査 ②課題・レポート ③授業態度		
【2学期】 9月 ～ 10月	第II章 生命の科学 ②微生物とその利用	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりには多様な微生物が存在することを理解している。 ・生態系内の微生物の役割について理解している。 ・微生物の利用の広がりについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然界のどのような場所にどのような微生物が生息しているか, どのような役割を果たしているかを考察することができる。 ・抗生物質やワクチンの製造に, 微生物が役立っていることを考察できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりに生息する微生物に関心を抱き, 自然界にみられるさまざまな微生物について理解しようとする。 ・日常生活への微生物の応用に興味をもち, 発酵の現象や, 医薬品への利用, これからの微生物の利用について思考しようとする。 	①定期考査 ②課題・レポート ③授業態度		
【2学期】 11月 ～ 12月	第III章 熱や光の科学 ①熱の性質とその利用	<ul style="list-style-type: none"> ・絶対温度, 熱運動, 熱量の保存, 熱容量と比熱について理解している。 ・熱伝導, 対流, 熱放射, および状態変化と熱について理解している。 ・仕事と熱, 電流と熱の関係についてそれぞれ理解している。 ・エネルギーの移り変わりやエネルギーの保存について理解している。 ・省エネルギーの試みやエネルギー資源の開発について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱と熱運動について考察できる。 ・セルシウス温度と絶対温度の違いについて説明できる。 ・物体の熱量や熱容量を計算することができる。 ・ジュールの法則の式から, 電力量や電力を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近で体感する温度に興味をもち, 熱の性質について理解しようとする。 ・エネルギーの移り変わりについての知識を習得しようとする。 ・エネルギー資源に関心を抱き, 省エネルギーの試みや, 代替エネルギーの開発に関する知識を習得しようとする。 	①定期考査 ②課題・レポート ③授業態度		
【3学期】 1月 ～ 3月	第IV章 地球や宇宙の科学 ①自然景観と自然災害	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島と, その付近のプレートの動きを理解している。 ・プレート運動と災害の発生, 防災について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島の景観は様々なプレート運動によって起きていることを考察する。 ・災害がおこるしくみから, 防災のためにどのような取り組みが必要かを考察できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲にみられる多様な景観に興味をもち, その成因や日本列島の特徴, プレートの動きを理解しようとする。 ・防災についての意識をもち, 災害のおこるしくみや防災について理解しようとする。 	①定期考査 ②課題・レポート ③授業態度		
使用教材 (教科書・副教材)	高等学校 科学と人間生活(第一学習社)						
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ①全体指導の中で, 発問を積み重ねて理解させる。その際, 説明し合い学び合う場をつくる。 ②授業中の問題演習, 家庭で取り組む課題等で, 学習内容の確認を行い定着を図る。 ③できるだけ実験を行い, 体験的に学習内容を理解する。 						
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ①定期考査 ②授業中の取り組み ③課題・レポート等の提出 						